

近隣校との合同授業で学力アップ

香美町小学校児童数(H30/5/1現在)

グループ	学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
A1	香住小	74	60	53	54	59	48	348
	奥佐津小	3	6	2	3	6	3	23
	佐津小	5	2	3	9	3	3	25
A2	柴山小	11	11	7	13	11	10	63
	長井小	6	4	6	3	4	3	26
	全部小	2	3	2	6	3	4	22
B	御嶺分校	1	1					2
	村岡小	11	9	19	11	12	19	81
	鬼塚小	5	12	10	15	11	12	65
	泰代小	5	9	10	8	11	4	47
	射小	10	10	12	21	15	13	81

※任切り線のない学年は、複式学級で指導

上表に同町の児童数を示す。それゆえ、香美町の小学校はそのほとんどが小規模校。上表に同町の10小学校の児童数を示す。

人口は1万8千人弱の町に10の小学校、4つの中学校

9小学校は全て1学年1学級

兵庫県の北部、日本海に面した香美町。スキー

郷から海水浴場まであることから、観光業を中心としつつ、海・山の特産物等の農林水産業を主産業とする町である。人口は1万7876人。本県では佐井町、下諏訪町、鷹野町が約1万人、上高井町が2町で約1万7千人の規模である。このような規模の香美町ではあるが、現在、10小学校1分校を設置している。本県の状況を見れば、塩尻市(人口約6万7千人)と安曇野市(同9万2千人)が10小学校、須坂市(同5万人)と中野市(同4万3千人)が11小学校の設置。つまり、市並みの小学校を設けようとする町である。

兵庫香美町

本県の教育課題 他県の取り組みを追う ②少子化

厳しい少子化の進行は留まるところを知らない。昨年10月1日現在の本県0歳児は1万4074人。15歳児は5030人少ないと推定。このまま減少すれば、1万4千人を割り込むのも時間の問題とも言える厳しい状況。その詳細を見れば、9村の0歳児は10人以下、さらに1学年1学級の基礎となる35人と顕著し合わせれば、32町の0歳児は35人以下。つまり、本県7市町村のうち4割強の自治体の小学校は、6年後には1学年1学級となり、さらに少人数化する状況となる。

少人数学級の場合、個に応じた指導というメリットはあるものの、体育や音楽では多人数での授業が出来る。国語や算数等では多様な意見を聞かせていくことが出来ないとデメリット。さらに、友人関係の固定化や、積極性や競争心の減退等を懸念する声があるのも事実。一方で、小学校の統廃合は、地域の活性化や、積極性や競争心の減退等を懸念する声があるのも事実。一方で、少子化は全国的なものであるが、小学校を統廃合することなく、独自の力で小学校を存続、そして、子どもたちの学力・人間関係力を育てている、兵庫香美町を取上げた。

香美町合同授業の仕組み

時限	2年生	5年生
2	2校による合同授業	2校の2・5年生の担任が4グループで指導
3		
4	わくわく授業(体育など)	わかった授業(算数など)
5	体育教師が1人で2校の児童を指導	2校による合同授業
6		

小規模な学校では、多人数の授業や集団活動が制約される。1人1人から卒業まで同じ人間関係で、友達の固定化、序列化が懸念される可能性がある。

小規模な学校では、多人数の授業や集団活動が制約される。1人1人から卒業まで同じ人間関係で、友達の固定化、序列化が懸念される可能性がある。

2、3校の合同授業で多人数の授業 同時にメンバー異なる少人数の授業 小規模校のデメリットを払拭

その上で、2、3校による合同授業を年間約10時間実施している。児童の送迎は町のマイクロスバスのスクールバス、さらには公用車を使用。運転手も町職員が兼任している。また、実際の合同授業。本誌では12月上旬、村岡小と奥佐津小の合同授業の様子を取上げた。

「多人数の授業や集団活動が制約される。1人1人から卒業まで同じ人間関係で、友達の固定化、序列化が懸念される可能性がある。」

この日の授業は図工。村岡小の2年生担任がメインで授業する傍ら、奥佐津小の担任、さらに特別支援学級の教員、そして町岡によるスクールバスアシスタント(本県で学ぶ学習支援)の3人が補助に入っている授業となる。

この日の授業は図工。村岡小の2年生担任がメインで授業する傍ら、奥佐津小の担任、さらに特別支援学級の教員、そして町岡によるスクールバスアシスタント(本県で学ぶ学習支援)の3人が補助に入っている授業となる。

(次ページに続く)

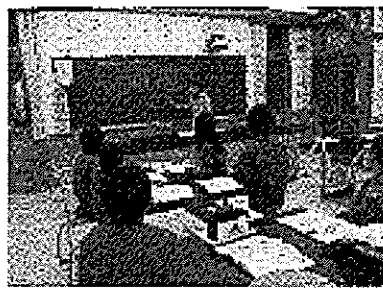
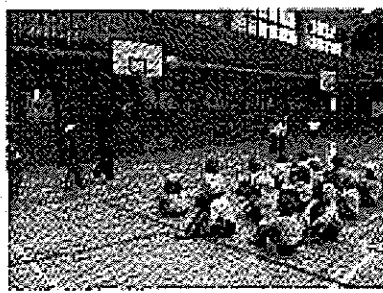
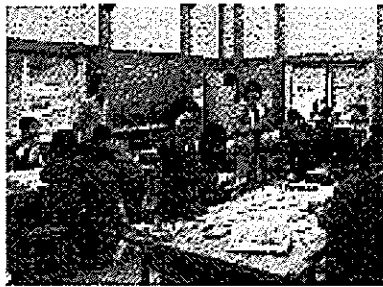
小規模な小学校も統合せず

5年生が帰郷。また、教員は同校の2・5年生の担任、計4人がいることとなる(週5回)。各回授業は午前、本県でも見られるように、香葉町では毎朝の7時半から4時限目がある。

香葉町では、5年生は、全員が体育館に集合。村岡小体育館の指導員、体育の授業を行う。一方、5年生は授業の授業。この日は、4グループに分かれての授業がある。指導員は、前年の担任が兼任する。5年生の担任4人が兼任

持。香葉町では、2年生の体育の授業を「わいわい授業」として5年生の算数の授業を「わいわい授業」として指導している。指導員は、香葉町に数人しかいない5年生の担任。球技はなかなかできないのが実情。それと、このシステムにより、十合の多人数で体育の授業をするのが難しい。この「わいわい授業」は、香葉町・園上・茶屋の各グループが多い。

一方の「わいわい授業」は、最初は2年生2校による合同授業(園上・香葉)の早見上、他校から5年生が到着したところ、2年生は合同で体育の授業(園上・香葉)の早見上、5年生は5年生に少人数に分かれて「わいわい授業」(香葉)の2校の



香葉町では、2年生の体育の授業を「わいわい授業」として5年生の算数の授業を「わいわい授業」として指導している。指導員は、香葉町に数人しかいない5年生の担任。球技はなかなかできないのが実情。それと、このシステムにより、十合の多人数で体育の授業をするのが難しい。この「わいわい授業」は、香葉町・園上・茶屋の各グループが多い。

一方の「わいわい授業」は、最初は2年生2校による合同授業(園上・香葉)の早見上、他校から5年生が到着したところ、2年生は合同で体育の授業(園上・香葉)の早見上、5年生は5年生に少人数に分かれて「わいわい授業」(香葉)の2校の

香葉町では、2年生の体育の授業を「わいわい授業」として5年生の算数の授業を「わいわい授業」として指導している。指導員は、香葉町に数人しかいない5年生の担任。球技はなかなかできないのが実情。それと、このシステムにより、十合の多人数で体育の授業をするのが難しい。この「わいわい授業」は、香葉町・園上・茶屋の各グループが多い。

一方の「わいわい授業」は、最初は2年生2校による合同授業(園上・香葉)の早見上、他校から5年生が到着したところ、2年生は合同で体育の授業(園上・香葉)の早見上、5年生は5年生に少人数に分かれて「わいわい授業」(香葉)の2校の

香葉町では、2年生の体育の授業を「わいわい授業」として5年生の算数の授業を「わいわい授業」として指導している。指導員は、香葉町に数人しかいない5年生の担任。球技はなかなかできないのが実情。それと、このシステムにより、十合の多人数で体育の授業をするのが難しい。この「わいわい授業」は、香葉町・園上・茶屋の各グループが多い。

一方の「わいわい授業」は、最初は2年生2校による合同授業(園上・香葉)の早見上、他校から5年生が到着したところ、2年生は合同で体育の授業(園上・香葉)の早見上、5年生は5年生に少人数に分かれて「わいわい授業」(香葉)の2校の

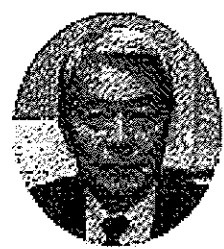
香葉町では、2年生の体育の授業を「わいわい授業」として5年生の算数の授業を「わいわい授業」として指導している。指導員は、香葉町に数人しかいない5年生の担任。球技はなかなかできないのが実情。それと、このシステムにより、十合の多人数で体育の授業をするのが難しい。この「わいわい授業」は、香葉町・園上・茶屋の各グループが多い。

一方の「わいわい授業」は、最初は2年生2校による合同授業(園上・香葉)の早見上、他校から5年生が到着したところ、2年生は合同で体育の授業(園上・香葉)の早見上、5年生は5年生に少人数に分かれて「わいわい授業」(香葉)の2校の

香葉町では、2年生の体育の授業を「わいわい授業」として5年生の算数の授業を「わいわい授業」として指導している。指導員は、香葉町に数人しかいない5年生の担任。球技はなかなかできないのが実情。それと、このシステムにより、十合の多人数で体育の授業をするのが難しい。この「わいわい授業」は、香葉町・園上・茶屋の各グループが多い。

一方の「わいわい授業」は、最初は2年生2校による合同授業(園上・香葉)の早見上、他校から5年生が到着したところ、2年生は合同で体育の授業(園上・香葉)の早見上、5年生は5年生に少人数に分かれて「わいわい授業」(香葉)の2校の

藤原健一 教育長に聞く



藤原教育長

「藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

そのようにお話を聞かされた。藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

幼・保も交流会を実施

就学前から関係力育成

異年齢交流も活発に

小学校園のスーパー遊園地。香葉町だが、人間関係力、少人数、そして多人数の育成は、幼児教育に於ける重要な要素である。香葉町では、異年齢交流も活発に実施されている。

香葉町では、異年齢交流も活発に実施されている。小学校園のスーパー遊園地。香葉町だが、人間関係力、少人数、そして多人数の育成は、幼児教育に於ける重要な要素である。

香葉町では、異年齢交流も活発に実施されている。小学校園のスーパー遊園地。香葉町だが、人間関係力、少人数、そして多人数の育成は、幼児教育に於ける重要な要素である。

完全になくなった中1ギャップ

保護者の91%「意義ある取り組み」

「中1」ではない直接授業こそ

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」

藤原教育長は、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。藤原教育長、お疲れです。数々ですが、改めて頂く。」